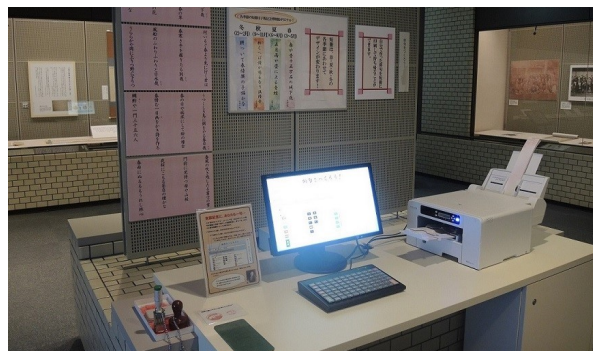




## 子規記念博物館 常設展示室リニューアルオープン

「愚陀佛庵（復元）」「絶筆三句コーナー」などに、映像・音声機器や子規の人生の節目を表現した人形などを導入してリニューアルしました。入館者は前年度に比べ約1.3倍に増えました。



## 明治体感☆俳句塾

90名が参加し、子規・漱石が暮らした明治時代を体感しながら、俳句をつくりました。



## まつやま子規亭（全2回＋独演会）

落語家の二代林家三平さん（写真）、歌手のクミコさん、ゆかりの書画などを展示。松山と漱石の関係を人びとの交流から紹介しました。



## 子規記念博物館 第63回特別企画展

### 「子規・漱石・極堂—俳句革新の地 松山—」

3人の足跡と功績を直筆資料などから紹介しました。3,586名にご観覧いただきました。



## 坂の上の雲ミュージアム特別展示「松山と漱石」

漱石が松山の友人たちに送った手紙や漱石が愛した松山ゆかりの書画などを展示。松山と漱石の関係を人びとの交流から紹介しました。





## 第20回俳句甲子園

第20回の節目の大会を、子規・漱石生誕150年の記念大会として開催しました。全国大会出場チーム数を36から40に増やし、会場に記念ブースを設置したほか、全国大会では「子規忌」「糸瓜」「心」など、二人にちなんだ題が出されました。優勝は東京都の開成高等学校、準優勝は愛知県の幸田高等学校。松山市内からは決勝リーグ（上位6チーム）に進出した松山西中等教育学校が、子規・漱石生誕150年記念賞を受賞しました。



## 「正岡子規のふるさとシンフォニー」イベント

芥川賞作家の新井満さんによる「正岡子規のふるさとシンフォニー」の歌唱や、新井さん、俳人の神野紗希さん、愛媛大学准教授の青木亮人さんによるトークイベントなどを開催。約500名にご参加いただきました。



## 子規記念博物館 平成29年度特別展「子規博の名品」

30年以上にわたって収集してきた資料について、近年新しく収蔵した子規の直筆資料を中心に、2期に分けて展示しました。学芸員によるギャラリートークも行い4,556名にご観覧いただきました。